

しもいいだちいきほぜんかい

下飯田地域保全会（安曇野市）

・組織の活動面積 A= 46.40 ha	組織形態	共同活動 <input checked="" type="checkbox"/>	中山間直接支払 <input type="checkbox"/>	向上活動 <input type="checkbox"/>
・組織の構成員数 約 110 人	取組開始年度	平成19年～	—	—

構成員	下飯田区全世帯、下飯田区、下飯田公民館、豊科南小・中学校PTA、下飯田農家組合ほか
-----	---

○組織の概要

下飯田地域保全会は、地域全体で農地の保全や農道・用排水路の維持管理、水環境の保全、地域の生活環境向上活動を行う目的で設立されました。

この地域は、昭和56年から始まった県営ほ場整備事業（高家地区）により、ほぼ全域が区画整理され30年以上が経過していますので、施設の老朽化が心配されています。

地域内には、拾ヶ堰や勘左衛門堰が流れ豊富な用水を供給するとともに、日常生活に必要なやすらぎを与えてくれます。

水と緑に光かがやけ下飯田

農道・用排水路の整備状況

清らかな水、光かがやく緑、おいしい空気、そんなふるさとの保全をめざして、全会員が全体役員会で事前に決めた農道・用排水路を集中的に作業をしている。



用水路に親しむ事業

私たちの地域の未来を託す子供たちと一緒に、虹鱒のつかみ取り大会を行いながら、用水路の重要性を理解し、地域で経験した楽しい思い出をもって社会へはばたいてほしい。

用水路の生物調査を全域で実施

地域環境資源センターの指導により、主に魚類の調査をしたところ多数の魚種が観察されました。特筆すべきはブラウントラウトが多数採取されたこと、アブラハヤとカジカやどじょうがいっぱいいたこと。

